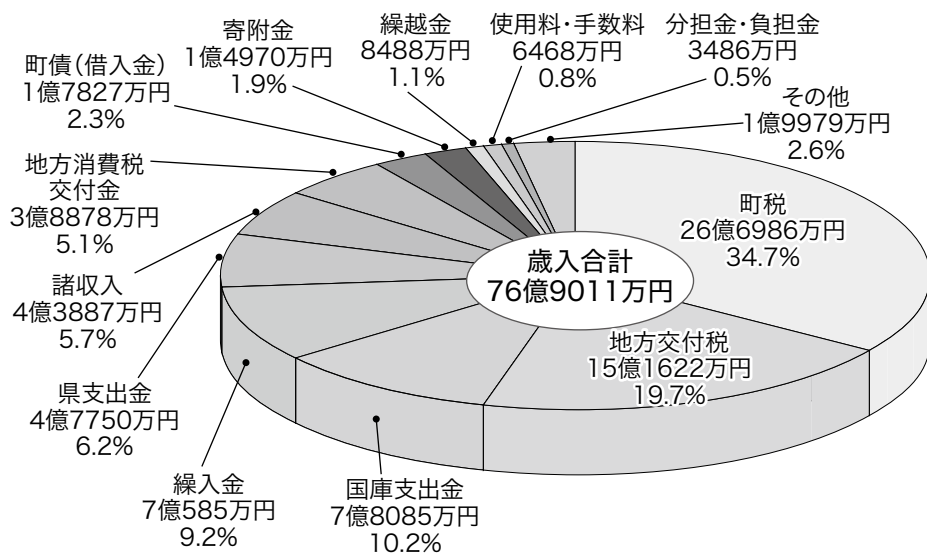


万円を認定!

第3回定例会(9月) 決算議会

「基本構想・基本計画」の策定、学校給食費無償化を実施

歳入



9月議会定例会は9月2日に開会され、5年度の一般会計及び各特別会計決算の認定、人権擁護委員、教育委員会委員、固定資産評価審査委員会などの人事案件、条例案、令和6年度一般会計及び特別会計補正予算などを原案のとおり可決した。また、一般質問には10人が登壇し、20日に閉会した。

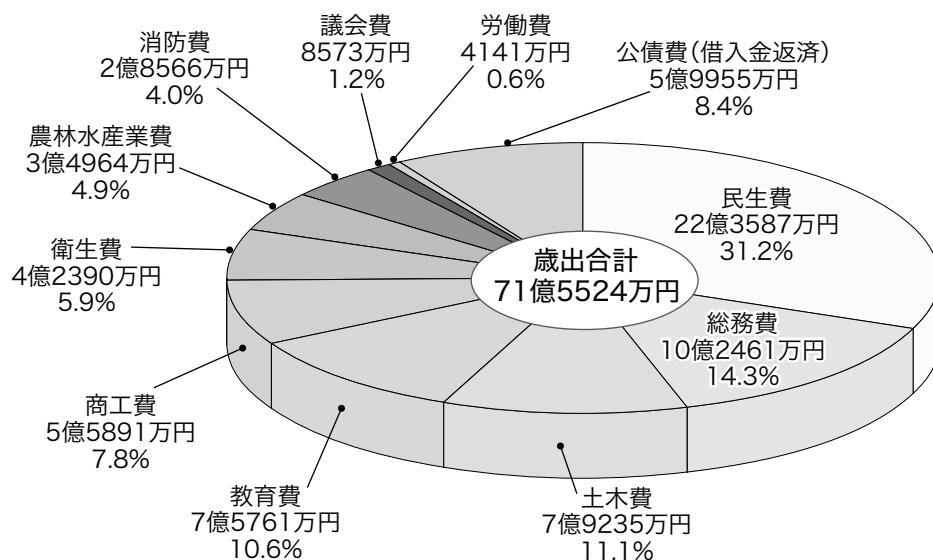
一般会計

歳入総額	76億9010万4628円
歳出総額	71億5523万8570円
差引額*	5億3486万6058円

歳入のうち、町税は法人町民税の減収等により、前年度と比較し、マイナス3・9%、約1億8000万円の減額となった。

また、地方交付税は、普通交付税の算定の基礎となる基準財政収入額が前年度より大幅に増額算定となったことから、交付額は減額となり、マイナス11・0%、約1億8700万円の減額となった。国庫支出金は、地方創生推進交付金や、新型コロナウイルス感染症、物価高騰への対策費用として交付された地方創生臨時交付金の減額等により、約1億3800万円の減額となった。

歳出



歳出は、保健センターと老人福祉センターを複合化し、幅広い世代が集う健康・福祉・子育て等の新たな拠点となる複合施設建設事業において、「基本構想・基本計画」の策定、用地測量を実施した。ソフト事業として、5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、高校生タイ国研修事業の再開や、アメリカ合衆国への中学生海外派遣事業を初めて実施した。

また、産後ケア事業の拡充や、新生児の聴覚検査事業等、子育て支援の事業を実施した。

歳出総額 71 億 5524

令和5年度一般会計決算 歳出前年度比12.5%減 複合施設の

会 計 名	歳 入	対前年度増減率	歳 出	対前年度増減率
国民健康保険	12億5848万円	△ 7.9%	12億5747万円	△ 7.9%
下 水 道	7億6056万円	△ 7.6%	7億4090万円	△ 7.9%
介 護 保 険	13億6525万円	△ 1.4%	13億6148万円	0.0%
後期高齢者医療	2億5041万円	1.3%	2億5040万円	1.3%
合 計	36億3470万円	△ 15.6%	36億1025万円	△ 14.5%

特別会計

歳入総額 36億3470万4192円
 歳出総額 36億1025万4108円
 差 引 額 * 2445万 84円

下水道事業特別会計

主に、中之条、上平地区の整備を進め、令和5年度末現在で、町内の供用面積は573ha、普及率は97%となった。なお、6年度からは、地方公営企業法を適用した公営企業会計へ移行した。

※ 差引額

各会計の差引額は、決算剰余金として翌年度へ繰り越すほか、一部基金に積み立てる。

決算審査報告

監査委員

春日 英次
大森 茂彦

5年度一般会計、特別会計及び財政援助団体(社会福祉法人坂城町社会福祉協議会)の決算審査を、7月19日から7月31日まで実施した。財政健全化判断比率の審査を8月19日に行った。

また、財政健全化判断比率及び算定書類は、いずれも関係法令の定める様式に従って作成されており、比率の計数は算定書類と符合して正確であることを認めた。

審査結果

審査に付された各会計歳入歳出決算及び附属書類は、いずれも関



新複合施設建設予定地(斜線部: 駐車場含む)